

2021年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

2021年1月28日

上場会社名 愛光電気株式会社

上場取引所

東

コード番号 9909 URL https://aiko-denki.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 近藤 保

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 武井 勝義 TEL 0465-37-2121

四半期報告書提出予定日

2021年1月29日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年3月21日~2020年12月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,278	18.6	107	69.9	109	69.4	66	72.0
2020年3月期第3四半期	8,940	10.5	356	42.4	359	42.1	239	46.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	76.55	
2020年3月期第3四半期	273.62	

(2) 財政状態

()				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	6,230	2,597	41.7	2,969.60
2020年3月期	6,734	2,573	38.2	2,942.15

2021年3月期第3四半期 2,597百万円 2020年3月期 2,573百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2020年3月期		0.00		60.00	60.00			
2021年3月期		0.00						
2021年3月期(予想)				35.00	35.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期の期末配当の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当25円00銭

3. 2021年 3月期の業績予想(2020年3月21日~2021年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	削益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,200	15.8	77	75.9	78	75.8	40	80.9	45.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	882,200 株	2020年3月期	882,200 株
2021年3月期3Q	7,415 株	2020年3月期	7,375 株
2021年3月期3Q	874,801 株	2020年3月期3Q	874,957 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報。をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期貸借対照表	3
	(2)	四半期損益計算書	5
		第3四半期累計期間 ·····	5
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が停滞する中、企業収益や個人消費も大幅に落ち込み、非常に厳しい状況で推移しました。5月に緊急事態宣言が解除されましたが、11月以降の感染再拡大により、2021年1月7日には再び緊急事態宣言が1都3県で出される等、新型コロナウイルス感染症の終息見込みが立たず、依然として景気の先行きは大変不透明な状況となっております。

電設資材卸売業界においては、新設住宅着工戸数が9月から11月の3ヵ月で前年比7.4%減と戸建てを中心にいまだ回復がみられず、建設技術者の慢性的な人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況です。また新型コロナウイルス感染症の影響により建設工事の一部に着工や進捗の遅延等も発生いたしました。

このような状況の中、当社においては4月12日に開催を予定していた展示即売会「AIK0フェスタ2020」を中止した他、2020年5月中は、在宅勤務、時差出勤、事前アポイントメントによりお客様の了解を得た訪問営業等の対策をとっており、2020年6月以降については感染リスクを抑える為の対応策をとりつつ状況を考慮しながら営業活動を行っております。

結果、当第3四半期累計期間における売上高は7,278百万円(前年同期比18.6%減)となりました。 利益面につきましては、人件費等の減少により販売費及び一般管理費の総額は1,160百万円(前年同期比1.4%減)となりました。これらの要因により営業利益107百万円(前年同期比69.9%減)となり、経常利益109百万円(前年同期比69.4%減)、四半期純利益は66百万円(前年同期比72.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は6,230百万円となり、前事業年度末に比べ504百万円減少いたしました。流動資産は5,428百万円となり、462百万円減少いたしました。主な変動要因は現金及び預金の増加(前期末比224百万円増)と、売上債権の減少(前期末比744百万円減)です。固定資産は801百万円となり、前事業年度末に比べ42百万円減少しております。主な変動要因は投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産の減少(前期末比41百万円減)によるものです。

当第3四半期会計期間末の負債合計は3,632百万円となり、前事業年度末に比べ528百万円減少いたしました。流動負債は3,392百万円となり、前事業年度末に比べ85百万円減少いたしました。主な変動要因は仕入債務の減少(前期末比175百万円減)、未払金の減少(前期末比116百万円減)と、長期借入金400百万円を1年内返済予定の長期借入金として流動負債へ変更したことによる増加です。この変更に伴い固定負債も前事業年度末に比べ400百万円減少しております。固定負債は239百万円となり、前事業年度末に比べ442百万円減少いたしました。主な変動要因は役員退職慰労引当金の減少(前期末比48百万円減)と前述の長期借入金の減少によるものです。

これらにより当第3四半期会計期間末の純資産の部は2,597百万円となり、前事業年度末と比べ23百万円増加いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年10月22日発表の数値と同じであり、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	<u>~~</u>	大学の四次和人引 47月
	前事業年度 (2020年3月20日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 172, 824	2, 397, 323
受取手形	757, 392	523, 663
電子記録債権	448, 213	439, 352
売掛金	2, 066, 664	1, 565, 214
商品	353, 675	424, 979
その他	93, 190	78, 936
貸倒引当金	△1, 433	△1, 106
流動資産合計	5, 890, 528	5, 428, 364
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	132, 786	127, 110
土地	299, 101	299, 101
その他(純額)	37, 408	29, 721
有形固定資産合計	469, 297	455, 933
無形固定資産	26, 217	23, 442
投資その他の資産		
投資有価証券	46, 068	60, 397
その他	315, 638	274, 862
貸倒引当金	△12, 937	△12, 681
投資その他の資産合計	348, 769	322, 578
固定資産合計	844, 284	801, 954
資産合計	6, 734, 812	6, 230, 318

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (2020年3月20日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	79, 681	44, 204
電子記録債務	473, 250	467, 424
買掛金	1, 031, 618	896, 979
短期借入金	1, 400, 000	1, 400, 000
1年内返済予定の長期借入金	_	400, 000
賞与引当金	72,000	32, 996
役員賞与引当金	20,075	_
その他	401, 808	151, 325
流動負債合計	3, 478, 434	3, 392, 931
固定負債		
長期借入金	400,000	_
退職給付引当金	145, 548	151, 226
役員退職慰労引当金	136, 966	88, 395
固定負債合計	682, 514	239, 621
負債合計	4, 160, 949	3, 632, 553
純資産の部		
株主資本		
資本金	611, 650	611, 650
資本剰余金	691, 950	691, 950
利益剰余金	1, 272, 434	1, 286, 908
自己株式	△11,347	△11, 415
株主資本合計	2, 564, 686	2, 579, 093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9, 176	18, 672
評価・換算差額等合計	9, 176	18, 672
純資産合計	2, 573, 862	2, 597, 765
負債純資産合計	6, 734, 812	6, 230, 318
7 10 11 -2 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 -		1, 200, 010

(2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(第3四半期累計期間)		
		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年12月20日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年12月20日)
売上高	8, 940, 368	7, 278, 558
売上原価	7, 405, 999	6, 010, 701
売上総利益	1, 534, 368	1, 267, 856
販売費及び一般管理費	1, 177, 420	1, 160, 514
営業利益	356, 948	107, 342
営業外収益		
受取利息及び配当金	2, 199	2, 158
生命保険配当金	390	423
物品売却益	1,570	1, 543
預り金精算益	551	_
その他	2, 394	3, 241
営業外収益合計	7, 106	7, 366
営業外費用		
支払利息	4, 989	4, 822
その他	1	0
営業外費用合計	4, 991	4, 822
経常利益	359, 063	109, 886
特別損失		
減損損失	9, 922	_
特別損失合計	9, 922	<u> </u>
税引前四半期純利益	349, 140	109, 886
法人税、住民税及び事業税	85, 212	5, 957
法人税等調整額	24, 520	36, 964
法人税等合計	109, 733	42, 922
四半期純利益	239, 407	66, 963
	-	

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、会計上の見積り(繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損の判定、貸倒引当金)に与える影響は軽微であります。

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大による経営環境への影響は、当事業年度中は続くことを想定しており、翌事業年度以降に回復が見込まれると仮定しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、将来において当社の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。